

第3次いなべ市総合計画

令和8(2026)年度～令和17(2035)年度

「好き」があふれる。 『私のまちいなべ』

子ども版

第3次
いなべ市総合計画
2026 » 2035

第3次いなべ市総合計画 〈子ども版〉

発行日:令和8(2026)年3月

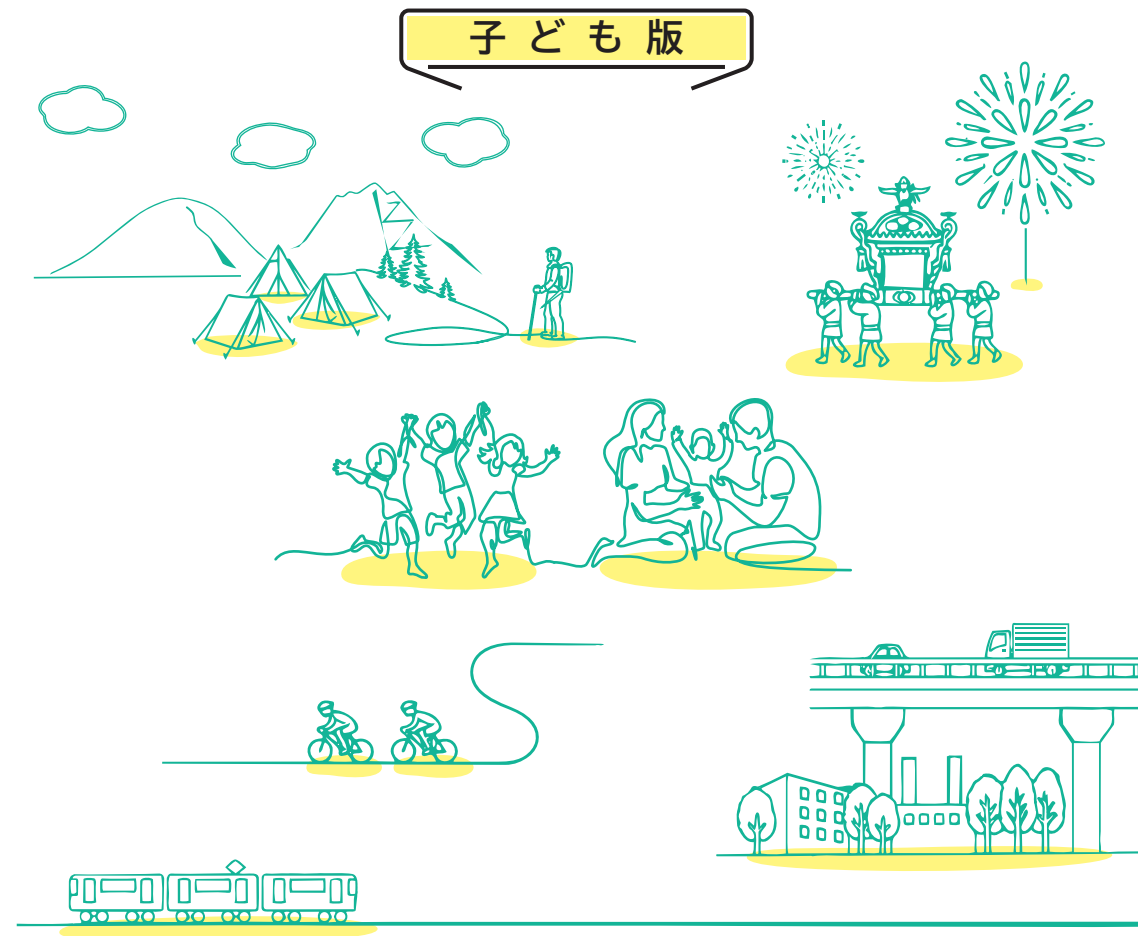
編集:いなべ市企画部政策課

住所:〒511-0498

三重県いなべ市北勢町阿下喜31番地

電話:0594-86-7741

編集協力:(株)ジャパンインターナショナル総合研究所



令和8(2026)年3月 いなべ市

みんなの声

～令和6(2024)年度調査結果概要～



Q いなべ市は住みやすい？

A 「とても住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」の合計値。

- ◎市民 (回答1,301人)
…67.4% (前回比-1.2%)
- ◎中学生 (回答337人 ※市内在住者のみ)
…91.1% (前回比+16.3%)
- ◎高校生 (回答22人 ※市内在住者のみ)
…90.9% (前回は調査無し)

Q いなべ市への愛着は？

A 「感じている」と回答した人の割合。

- ◎市民 (回答1,301人)
…60.1% (前回比-3.0%)
- ◎中学生 (回答341人)
…80.1% (前回比+9.5%)
- ◎高校生 (回答68人)
…55.9% (前回は調査無し)
※市内在住(22人)に限定すると86.4%

Q 住みやすいと感じる理由は？

A 住みやすさの理由(上位3項目)。

- ◎市民 (住みやすいと回答した876人)
- ①「自然に恵まれているから」
…77.3%
- ②「友人・知人が多いから」…48.2%
- ③「住民が親切で人情味があるから」
…33.0%

中学生は、平成26(2014)年度の前々回調査結果(58.5%)と比べると、この10年間で、20%以上の増加となっています！

Q みんなの幸福度は？

A 幸福度(10点満点)の平均値。

- ◎市民 (回答1,301人)
…6.60点(前回比-0.07点)
- ◎中学生 (回答341人)
…7.62点(前回比+0.21点)
- ◎高校生 (回答68人)
…6.94点(前回は調査無し)

Q 住みにくいとを感じる理由は？

A 住みにくさの理由(上位3項目)。

- ◎市民 (住みにくいと回答した232人)
- ①「交通事情や交通の便がよくないから」…78.4%
- ②「買い物に不便だから」…56.0%
- ③「通勤・通学に不便だから」
…47.8%



※「前回」は、令和元(2019)年度調査

Q いなべ市の魅力は？

A いなべ市の魅力を、3つまで記述式で自由に回答してもらい、その結果をキーワードで分析し、上位10項目にまとめました。

皆さんのお気に入りはランキングしている？



◎市民 (回答1,301人)

1位	自然・山・川
2位	大企業・企業(トヨタ車体・デンソー含む)
3位	アウトドア(キャンプ、青川峡、宇賀溪含む)
4位	梅林公園・農業公園
5位	イベント(個別の記載は含まず)
6位	特産品(個別の記載は含まず)
7位	施設(個別の記載は含まず)
8位	お茶・石樽茶
	にぎわいの森
10位	そば・そば祭り

◎中学生、高校生 (回答409人)

1位	にぎわいの森
2位	自然
3位	八幡祭
4位	お茶、かぶせ茶、石樽茶、お茶が美味しい
5位	祭、花火大会
6位	さくらパーク
	空気がきれい、美しい
8位	西田有志(バレーボール選手)
9位	人、地域の人が優しい
10位	三岐鉄道、北勢線

Q 10年後、自分自身がどうなっていたら幸せですか？

A 小学生の皆さんに、「10年後、自分自身がどうなっていたら幸せですか？」について、自由に意見を書いてもらいました。

結果は、お金に関する意見(「お金持ち」「お金に困らない」等)が最も多く、次いで野球選手、サッカー選手、優しい大人となっています。また、内容は様々ですが、家族(「健康」「一緒に過ごす」等)や友達(「友達がいっぱい」「友達と仲良く」等)に関する意見もたくさん挙げられています。この結果をキーワードにまとめて可視化しました。

◎小学生 (回答1,094人)

バレーボール選手 バスケ 選手 明るい 先生 イラストレーター
 生きる ケーキ 楽しい 助ける 平和 優しい YouTube
 ゲーマー 動物 幸せ 家族 料理人
 YouTuber 野球 サッカー選手 お金持ち 友達 いい大学 ゲーム
 保育士 サッカー 夢 パティシエ プロ野球選手 嬉しい
 稼ぐ 夢 暮らしやすい 自由 看護師 自然 美容師 大学
 警察官



第3次いなべ市総合計画の構成

総合計画は、いなべ市の行政運営における最上位計画であり、市民と行政が共通して目指す10年後の将来像を掲げ、長期的なまちづくりの方向性を示すものです。

■総合計画の構成



第1部 基本構想【10年間】
 第2部 基本計画(総合的取組事項)【前期、後期各5年間】
 第3部 人口ビジョン・総合戦略【5年間】
※総合戦略は、基本計画から地方創生に関するものを抽出して整理した内容
 第4部 計画の推進にあたって
 (第3次いなべ市行政改革大綱【10年間】)
 (行政改革アクションプラン【前期、後期各5年間】)

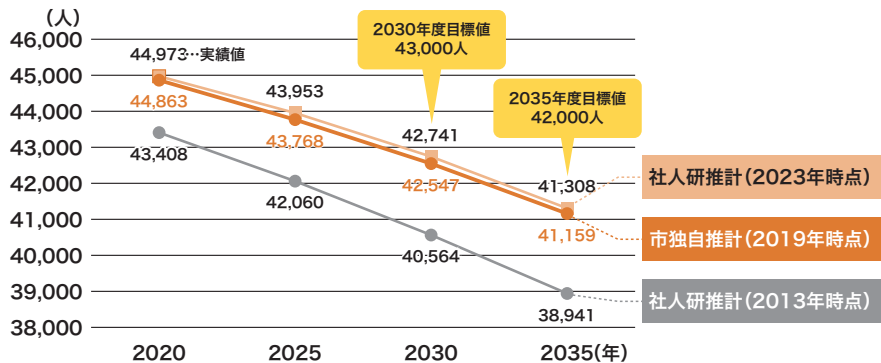
第3次総合計画は、「行政改革大綱」と一体的に策定・推進することで、より効率的・効果的なまちづくりにつなげます。

将来人口について



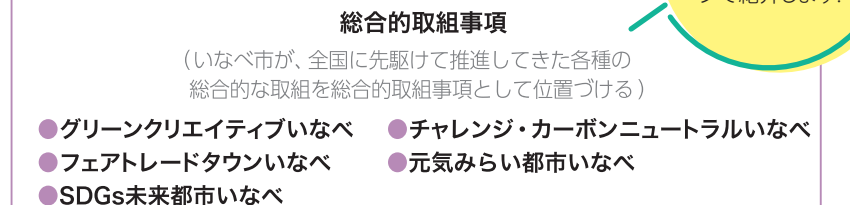
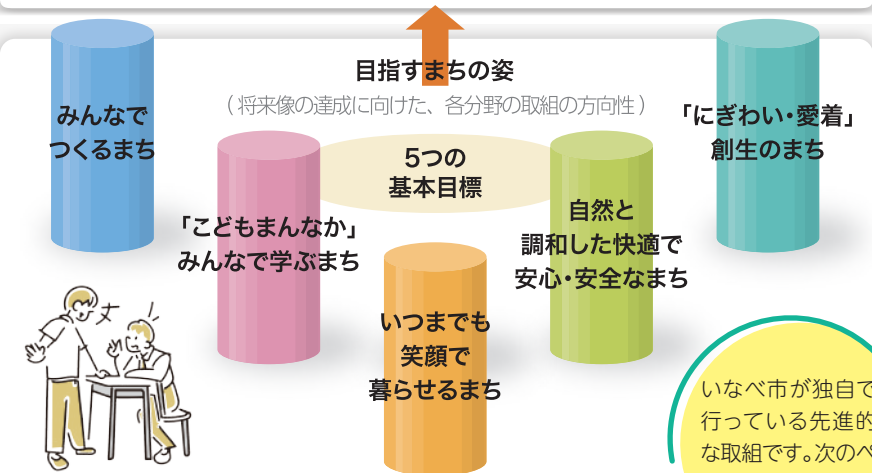
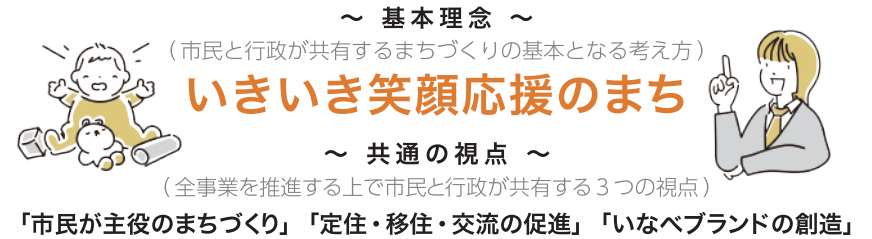
令和6(2024)年度の東海環状自動車道いなべインターチェンジ開通を機に、企業活動のさらなる活性化が期待されています。また、将来を担う若者から選ばれる総合的な取組を推進するとともに、全ての市民が誇りと愛着を持てるまちづくりを進め、令和12(2030)年の総人口を43,000人、令和17(2035)年の総人口を42,000人と設定します。

■将来人口推計(国立社会保障・人口問題研究所推計及び市独自推計)



基本構想と基本計画の概要

■第3次総合計画の概念図(基本構想より)



いなべ市の独自の取組

～第3次総合計画で推進する、5つの「総合的取組事項」を紹介します！～

近年、まちづくりの様々な分野で複雑化、多様化が進行しています。いなべ市は、こうした社会潮流に対応し、まちづくりの新しい取組を積極的に推進してきました。取組の規模や対象は様々ですが、こうした総合的な取組には、一体的な推進体制が必要となるため、総合計画の中で「総合的取組事項」として位置づけ、評価検証を行いながら効果的に推進します。

1. グリーンクリエイティブいなべの推進

「グリーンクリエイティブいなべ」は、平成27(2015)年度に、いなべ市が独自で掲げた視点です。いなべ市にある、自然や農、食、アウトドア、アート、ものづくり等の地域資源を活かし、人々を魅了するモノ・コト・トキの創造に取り組む活動を全て含めて「グリーンクリエイティブいなべ」と呼んでいます。

中学生、高校生調査でいなべ市の魅力の第1位に輝いた「にぎわいの森」での様々な活動も、「グリーンクリエイティブいなべ」の取組になります。

今後も、様々な活動を通して、いなべ市のにぎわいの創出や交流人口の拡大に取り組んでいきます。



2. フェアトレードタウンいなべの促進

「フェアトレード」とは、途上国の原料や製品を適正な価格で購入し、立場の弱い人々の自立を目指す国際的な取り組みのことです。

いなべ市は、2019(令和元)年に日本で6番目のフェアトレードタウンとして認定され、市民団体「いなべフェアトレードタウン」をはじめ、行政、商店、学校などが連携し、フェアトレードの普及とエシカル消費の推進に取り組んでいます。

今後も、市民、企業、商店、行政などが一体となり、フェアトレードの普及、啓発活動を支援します。活動を通じて、地域活性化や交流の機会の創出、市内の経済循環の促進を図ります。



3. SDGs未来都市いなべの推進

「SDGs (Sustainable Development Goals)」は、平成27(2015)年度に国連において採択された持続可能な開発目標です。持続可能で多様性のある「誰一人取り残さない」社会の実現を目指し、経済や環境保全・脱炭素など、幅広い分野の課題に取り組む国際社会全体の目標です。

いなべ市は、令和2(2020)年度に「SDGs未来都市」に選定されて以降、先駆的なたくさんの取組を続けてきました。今後も、令和12(2030)年度のゴールに向けて、経済、社会、環境の3つの側面のバランスのとれた、持続可能なまちづくりを推進します。



4. チャレンジ・カーボンニュートラルいなべの推進

いなべ市は、令和4(2022)年7月7日のクールアースデーに、「ゼロカーボンシティ」を表明し、「チャレンジ・カーボンニュートラルいなべ」を掲げ、脱炭素社会の実現を目指しています。

いなべ市の豊かな自然と調和した環境を次世代の子どもたちに引き継いでいくために、市民や地域、事業者と一体となって、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた取組を推進します。

5. 元気みらい都市いなべの推進

元気みらい都市いなべは、全世代の健康づくりを起点に、人とまちの「元気づくり」を創出する一連の取組の総称です。市民や団体、専門家、企業の連携を通じて、世代別の健康づくりに取り組んでおり、市内外の多様な主体の新たなつながりを創出しています。

近年では、千葉大学と連携し、いなべ市庁舎エントランスに「いなべStep+10cm(いなべステップテン)」を設置したり、「いなべげんき応援あがりいなべる」を開発したりしています。

今後も、全世代に向けた健康づくりの取組を、多様な主体の参画・連携を通じて、総合的に推進します。



いなべ市では、こんなにたくさんの先進的な取組が行われているんだね！機会があれば、私たちも参加しよう！